

# 北中だより



<http://nk-kitanaka-j.la.coccan.jp/>

中野区立北中野中学校

## ★ 北澤 豪 さんが教えてくれたこと…

校長 津村 慶

11月20日、東京都教育委員会が進める「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」で、元サッカー日本代表の北澤豪さんが来校し、講演会と体験活動プログラムを実施してくださいました。現役時代は「中盤のダイナモ」と呼ばれ、スタミナあふれるプレーで数々の名ゴールを決めた選手で、40～50代の保護者の方の中には、思い入れの深い方もいらっしゃるかと思います。

プログラムの前半は、体育館で「チームワークとチーム力」というテーマで講演をしてくださいました。中学生の頃は成功体験が少なく、自分に自信がなかったという北澤さん。そんな中でも目標をもつことで挑戦する意識が生まれ、人との出会いによって救われたそうです。スポーツであれ何であれ、一生懸命に取り組むことが大切であり、全力でやるからこそ上手くいった時には笑顔になり、失敗した時には悔しい思いをする。そんなふうに関心豊かに生きていくことが、やがては自分の心の強さに繋がっていく。これまでのご自身の経験を振り返ってそう話してくださいました。サッカーのホーム&アウェイの話では、周りからの応援や声援があると120%の力を出することができるが、逆にアウェイではどんなにやる気があっても、観客のブーイングなどで80%の力しか出せないことがある。各学年から代表生徒を選んで前に出てもらう際には、仲間が拍手をしてくれると緊張がほぐれて、やる気が出てきたりする。それこそがチームワークやチーム力に繋がるものだという話もありました。また、「口」という漢字に3画を足して別の漢字を作る課題では、一人よりも二人、二人よりも大勢で取り組んだ方がより大きな成果が生まれることを経験から実感することができました。



後半は全校生徒が校庭に出て、北澤さんとアシスタントの方の指導で体験活動プログラムを行いました。最初のウォーミングアップでは、北澤さんの動きと同じ動きを全員がするという活動を通して「チャンスは皆に平等に与えられているけれど、そのチャンスを掴めるかどうかは一人ひとりの心掛けと行動によって変わる」ということと「目的を達成するために必要なことを考えて行動すること」の大切さを教えてもらいました。体験活動プログラムの中心は9人前後のチームに分かれて行うリレー競技です。ボールを使った様々な内容で、初めは片手で持ったサッカーボールを落とさずにカラーコーンを回り、さらにチームの仲間の周りを回ってから次の仲間にバトンタッチするという内容です。一人ずつ順番に行き、早く全員がゴールすることを競うゲームですが、その過程でチームがより早くゴールするためのアイデアを出し合って工夫を加えることができます。北澤さんがヒントとして「例えば、ボールを持った手を前方に伸ばせば、走る方向とボールを同時に見られるから安定するよね」という投げかけをしたり、「チームの仲間の周りを回るときに、どうすればより早く回れると思う?」と問いかけたりすることで、生徒は徐々に作戦を話し合うようになりました。

その後は、手でドリブルをしながらの進む競技や、足でボールを蹴りながら運ぶ競技など、少しずつ内容を変えて行っていく、それぞれの競技で生徒は、どうすればより有利に、効率的に進められるかを相談しあうようになっていきました。そして最後は“全員がボールに触れていればどんな形でもよい”という内容の競技を行いました。全員で円陣を組んで中心にボールを置いて運ぶチームやラグビーのスクラムのように身体を寄せて運ぶチームなど様々なアイデアが飛び出し、中には「いかだ流し」のように「ウマ」を作って並び、その背中の上でボールを一気に転がすなど、奇想天外な作戦に挑戦したチームもありました。(残念ながら、上手くはいきませんでした…)。

最後に、積極的に取り組んだ北中生のことを誉めてくださり、良い仲間が集まる場所では良い過ごし方ができ、充実した毎日を送ることができる。そんな素晴らしい場所にいることを自覚して誇りに思うとともに、そんな仲間を大切にしたい方がよいというアドバイスをくださいました。【4面に写真】

## 1年生が初めての中野区 English Camp!!へ…

実施時期や内容について見直しが進められてきた1年生の宿泊行事が、今年度から「中野区 English Camp」としてスタートし、11月1日から1泊2日で軽井沢少年自然の家で行われました。気持ちの良い秋空の下、往路から各クラスのバスにALT(外国人講師)が乗り込み、早速、自己紹介や英語しりとり、「World Sports Quiz」などのActivitiesを行いました。

現地に着くと宿舎には多くのALTが待っていて、全部で17人の先生との顔合わせと開校式を行いました。ホールでのオリエンテーションの後は天気良かったので園庭に出て、生徒8~10人に1人のALTがチームとなり「世界おもしろクイズ」で親睦を深めました。

休憩の後はホールへ戻り、一日目のメイン・プログラム「World Tour」(国紹介)です。各先生が担当する国をグループごとに周り、有名な観光地や食べ物、スポーツや文化などの説明を聞いて、わかったことをPassportノートに書き込みます。どの国もALTの先生のユニークでわかりやすい説明のおかげで楽しく学ぶことができました。つぎは「Restaurant Order」です。「World Tour」で訪れた国で食事をするという設定で、メニューを見ながら食べたいものを注文し、会計を済ませるまでの会話の実践です。メニューを見ながら料理の説明を聞いて注文を伝え、料理と交換に代金を支払う流れを一人ひとりが経験して楽しみました。



その後は、ピンポン玉リレーなどのPhysical Activitiesで体を動かしてから2日目に発表するスピーチ作りをグループ毎に行いました。

入浴後の夕食時には各グループにALTの先生が入り、一緒に食事をしながらさらに親睦を深めました。

夜は園庭で星空観察を予定していましたが、薄っすらと雲がかかりあまり星が見えなかったため、急遽「Chicken Dance」と「Vampire Game」に切り替え、食後に軽く体を動かしてから、スピーチの仕上げと練習をして1日目のプログラムを終了しました。





## 1年生・English Camp 報告記 Part-2 !!

2日目は園庭での Morning Meeting とラジオ体操から始まり、朝食も ALT の先生と一緒に食べました。その後はスピーチの最終仕上げと発表練習をしてから、グループごとに発表を行いました。一人ひとりが自分の行ってみたい国とその理由、好きなことや大切にしている物、好きな人などについて発表し、先生からコメントやアドバイスをもらっていました。スピーチの後は残りの時間でゲームやボール遊びをして過ごし、閉校式では17人の先生一人ひとりから北中生へのメッセージをいただいて2日間のプログラムを終えました。

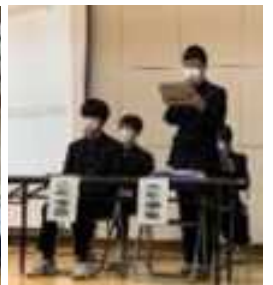
英語を使った様々な Activities を通して、臆することなく先生方との会話を楽しみ、あっという間に時間が過ぎていった2日間でした。



## 後期生徒総会を開催しました !!

生徒会活動を中心に学校を動かしていく役割が3年生から2年生にバトンタッチされてから初めての生徒総会が10月27日に開かれました。今回も議事の進行と生徒からの質問や要望に加えて、校則の改変が話し合われました。セーターや髪型について、上履きの種類や iPad の使用条件についてなど、様々な改変が討議されました。中には、過去の生徒総会で話し合われた新たな決まりを守っていない人が多いので、改変前の状態に戻した方がよい、という意見も出され、自由とともに責任が伴うことへの意識が感じられました。

学校生活を自分たちの力で作り上げていくことに、より積極的に取り組み、考える姿を頼もしく感じました。



### 【保護者の皆様へお願い】

欠席や遅刻の際に保護者の方からいただいている連絡について、お電話でいただく場合には8時10分より前にご連絡くださるようお願いいたします。毎朝8時10分から教職員全体での打合せ会議が始まるので、電話対応で会議に出られないことを防ぐためです。ご協力をお願いいたします。

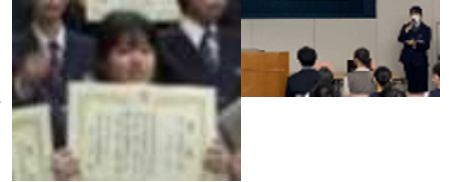
## 連合文化発表会で実力を発揮!!

1月3日、文化の日になかのZEROホールで中野区立中学校連合文化発表会が開かれ、理科の部には2年生の

S. H さんが北中サイエンス賞に選ばれた研究を発表し、英語の部では2年生の M. A さんと1年生の Y. H さんがスピーチを発表、音楽の部では吹奏楽部が2曲の演奏を披露しました。



どの発表も聴き手に訴えかける堂々とした発表で、スポーツだけではなく文化面での北中の活躍が光った1日になりました。



## 初期消火操法訓練大会で野球部が大活躍!!



1月4日、南台いちょう公園で中野区町会連合の初期消火操法訓練大会が開かれ、野球部が北中を代表して参加しました。1年生9名が2チームに分かれてバケツリレーとスタンドパイプ操法の2種目に出場しましたが、6校がエントリーした中学校の部の中で、どちらの種目も最優秀校に選ばれて、表彰を受けました。約3週間にわたって野方消防署の分署で練習を重ねた成果が存分に発揮され、たいへん誇らしい結果でした。

☆☆☆ 1面に掲載できなかった北澤さんの写真です ☆☆☆

